エンドミル 包装設備の提案書

自動化 事業部

(2017. 10. 12)



1.1 設備概要:開発目的

> 開発目的

- ENDMILLを包装時に自動化で製品を迅速かつ正確に包装作業が遂行でき、 また、欠け防止及び作業者の疲労度を改善することができ、製品の品質向上と生産性 向上を得ることができます。
- 包装工程の自動化システムで人件費を削減できる効果が得られます。
- オプション事項にマーキング機を付着し,包装マーキングが一元化できます。
- > 包装対象
 - エンドミル&ドリル

> 包装項目

- END MILL CASE 一体型 (1 PCS)
- END MILL CASE 分離型(2 PCS)

1.2 設備概要:包装範囲

> 包装範囲及び機械性能

項目		仕様	備考
製品	材質	ハイス, 超硬 エンドミル	
	シャンク直径	Ф4 , Ф6	Shank and Flute Dia
	シャン最小長さ	35mm	
	シャンク&刃部 最大長さ	60mm	
CASE(選択事項)	規格	12*12*60, 12*12*75	一体型
	規格	上側 12.8*12.8*54, 12.8*12.8*58.5 下側:12.6*12.3*20.5	分離型
Cycle Time	5000本/8Hr	5.7秒/1本当たり	
CASE供給装置	BALL FEEDR方式	20本/MIN	
機械規格	長さ*幅*高さ	2550*1160*1500	

3. エンドミル 包装 CASE 種類

CASE 一体型





CASE 分離型



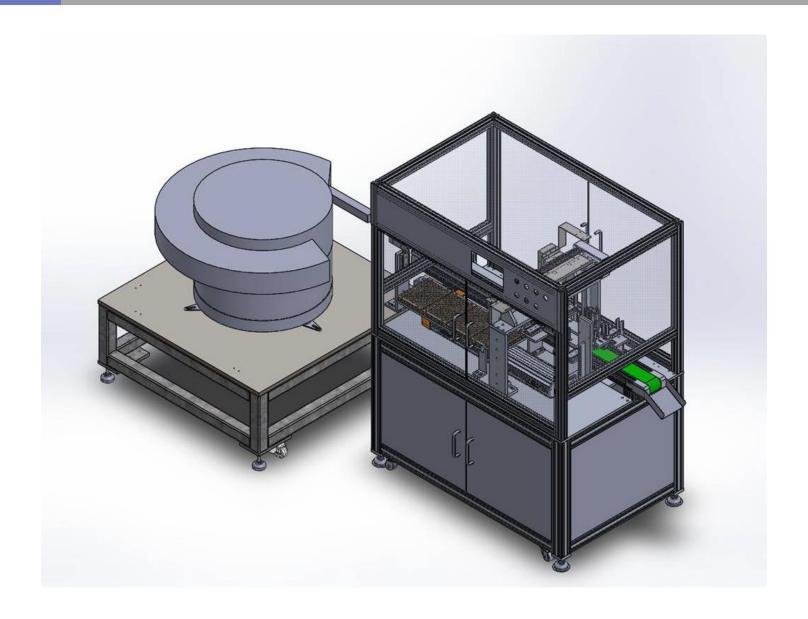


4-1. 設備概要:正面図

機械設置 面積:2550*1160*1500H



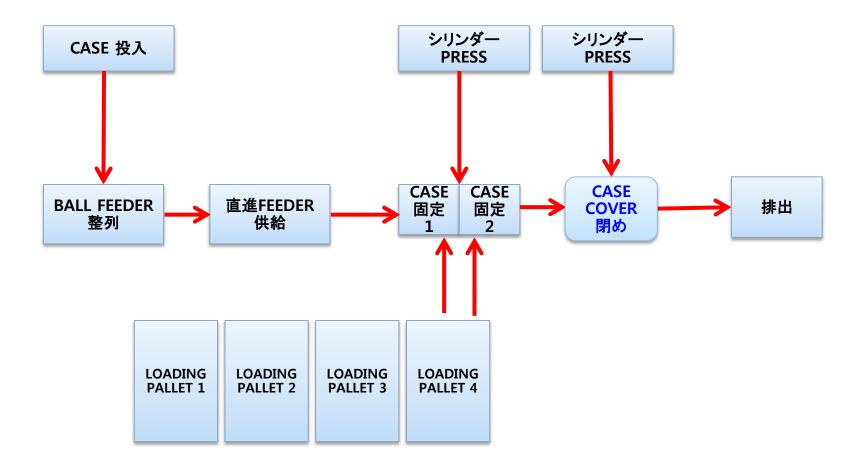
4-2. 設備概要:側面図



4-3. 設備概要:正面図

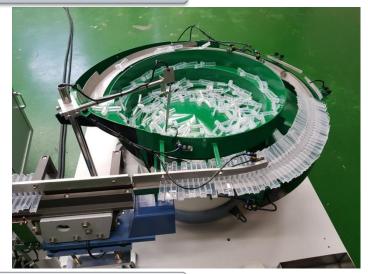


5-1 PROCESS:設備工程

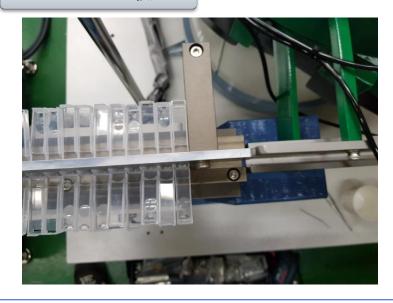


5.2 PROCESS:設備工程

1.BALL FEEDER 整列



2.直線 FEEDER 投入







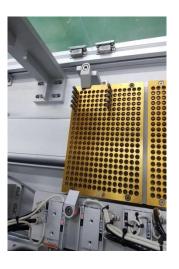
5-3 PROCESS:設備工程

3.E/M CASE グリップ



4.E/M 挿入



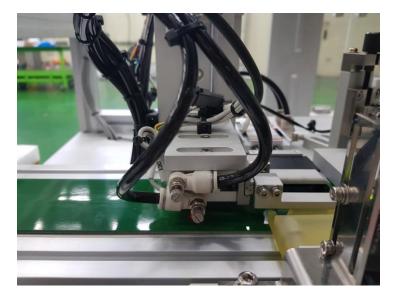




5-4 PROCESS:設備工程

5.E/M CASE 包裝 (密封)





ありがとうございました。